

## 緊急事態宣言の発令に対するコメント

神戸商工会議所

会頭 家次 恒

緊急事態宣言の期間延長、対象地域拡大が決定し、兵庫県においても四度目となる宣言が発令された。デルタ株の感染急増の勢いは止まらず危機感が高まる一方、長引く自粛疲れにより、宣言の効力が弱まりつつあることが危惧される。

政府・自治体には、人流抑制に加え、重症化防止を含めた医療体制強化など実効ある対策に改めて注力し、早期の宣言解除を目指すとともに、苦境を強いられる事業者へ必要な支援が迅速に行き届くよう最善を尽くしてもらいたい。

また、世界的なデルタ株の蔓延で先行き不透明な状況にあるものの、社会経済活動の正常化に向けては、ワクチン接種の加速化により集団免疫獲得に近づけていくことが有効な手立てであることに変わりはない。足元の対策と並行し、希望する全ての国民に一日も早くワクチンが行き渡るよう、総力を挙げて取り組んでもらいたい。

令和三年八月十七日